

庄原市地域公共交通計画の策定について

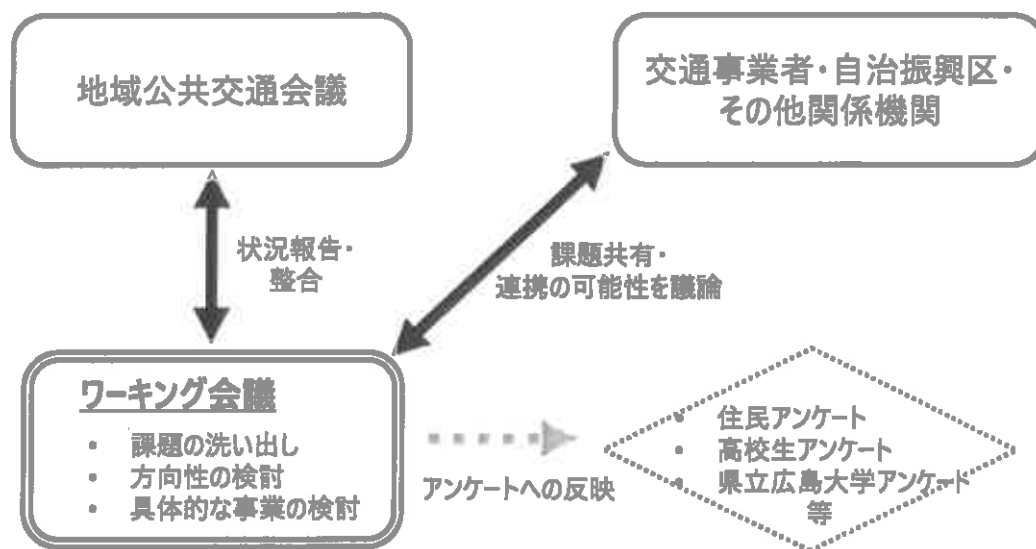
2020/10/30

1. 計画策定の目的

庄原市において公共交通は地域の基本的な社会基盤であるとの視点から、地域や利用者の特性に応じた生活交通ネットワークの形成に加え、持続可能性のある地域旅客運送サービスの提供を確保するため、地域公共交通の活性化及び再生に関する法律（平成 19 年法律第 59 号）に基づく地域公共交通計画を策定する。

2. 計画策定の方法とワーキング会議の位置づけ

各種調査・分析を行って課題を抽出する従来の交通計画策定と異なり、まず、ワーキング会議で課題の洗い出し・方向性の検討を行い、その結果を基に、住民アンケート等の調査を実施する。



3. ワーキング会議のメンバー

	交通会議	所属	役職	氏名
1	●	備北交通(株)	業務課係長	稲垣 匡彦
2	●	(有)石田タクシー	取締役	石田 直彦
3	●	口和自治振興区	区長	清水 孝清
4	●	庄原市地域女性団体連絡協議会	副会長	岡崎 輝子
5	●	庄原市民生児童委員協議会	会長	田村 富夫
6	●	米子工業高等専門学校	教授	加藤 博和
7	●	庄原商工会議所	経営指導員	平田 貴則
8	●	庄原観光推進機構	副本部長	糸原 秀晴
9	●	社会福祉法人相扶会	副園長	尾野 義順
10		第四次産業革命日本センター		川崎 雅史
11		呉工業高等専門学校	教授	神田 佑亮
12		一般社団法人総領自治振興区	事務局長	中田 博章
13		庄原市企画振興部企画課	係長	田部 伸宏
14		庄原市生活福祉部高齢者福祉課	主任主事	今村 俊洋
15		庄原市教育委員会教育総務課	係長	関 浩樹
16	●	庄原市生活福祉部市民生活課	課長	毛利 久子

4. 計画策定のスケジュール

⇒別紙工程表を参照

5. ヒアリング調査の内容

目 的：交通事業者・各関係機関が認識する課題、公共交通との連携の可能性の把握

区分	対象	ヒアリング項目
交通事業者	● 備北交通(株) ● (有)石田タクシー ● (有)駅前タクシー ● (有)西城タクシー ● (株)比和観光 ● (有)口和タクシー ● (株)里山総領 ● (有)アラキタクシー ● 高野交通(有) ● (有)道後タクシー ● 帝釈峡タクシー(株)	● 営業概要 ● 市からの委託状況 ● 利用状況や利用者の声（利用の多いバス停・時間、利用属性、意見や要望等） ● 事業者としての課題（コロナの影響、車両の管理、道路環境、乗務員不足、持続可能性等） ● 今後の方向性や計画策定にあたっての事業者としての思い（望ましい方向性、新規の委託事業へ対応できる可能性、他の交通モードとの連携案等） ● その他
教育関係	● 庄原市教育委員会	● スクールバスの運行（運行・車両の運用状況） ● 保護者からの意見・要望 ● 緊急時の対応 ● その他（学校統廃合の予定、スクールバスへの一般乗客混乗の可能性等）
福祉関係	● 社会福祉法人 東城有栖会 ● 社会福祉法人 相扶会 ● 社会福祉法人 吾妻会 ● 庄原市社会福祉協議会 ● 高齢者福祉課（高齢者） ● 社会福祉課（障害者）	● デイサービスなどでの送迎サービスの状況 ● 送迎以外での車両の活用（市内公共交通としての活用可能性） ● ボランティア輸送や互助活動による輸送（市社協のみ） ● その他（公共交通への意見、連携の可能性等）
商業施設	● 協同組合 庄原ショッピングセンター ● (株)ショッピングタウン・エイ ● ウィル西城 ● A コープしょうばら店	● 営業概要（送迎・宅配・移動販売の状況） ● 来店者の概要（滞在時間、商圏、公共交通利用者の状況） ● 公共交通（公共交通利用者への取組、店舗へのバスの乗り入れや待合の状況等） ● その他（バスやタクシーでの配送等物流等における連携の可能性、来店者からの意見等）
商工会議所・商工会	● 庄原商工会議所 ● 東城町商工会 ● 備北商工会	● 商業施設の状況 ● 電子決済サービスの導入状況・今後の展開 ● その他（公共交通への意見、連携の可能性等）
観光関係	● 庄原 DMO ● 観光 NPO	● 観光振興（コロナの影響、観光施設等の入込客数や交通手段、インバウンドの状況、重点施策・課題等） ● 観光客の公共交通利用状況（利用者の特徴、利用される路線・ダイヤ等） ● 今後の展望（コロナ禍の観光振興の展望、公共交通を活かした観光振興、観光施設間の移動に対する支援等） ● その他（観光客からの問い合わせ・意見・要望、公共交通への意見・要望）

